

テーマ：音に触れる

ハツ山保育園(品川区)

テーマの設定理由

年長が歌や楽器演奏をする姿を見て興味を示し、箱を叩いて音を出したり、楽器を鳴らしたりして楽しんでいた。また工事車両や飛行機の音に興味を示していたため、音への関心や興味を引き出す学びを深めたいと考えた。

対象年齢 1～5歳児クラス



事例① ダンボールの太鼓であそぼう(1歳児8月)

活動のねらい

- ・飛行機や車など身近な音に興味をもつ
- ・太鼓を自由にたたき、音を鳴らして遊ぶことを楽しむ

用意した環境設定

- ・外の音がよく聞こえるように窓を開けておく
- ・ダンボール ・画用紙を丸めた太鼓のバチ

活動内容

- ・飛行している飛行機を見たり音を聞いたりする
- ・ダンボールを太鼓にして叩いたり歌ったりする

子どもたちの様子

- ・飛行機の音が聞こえると友達や保育者に伝えたり、乗り物の絵本を持ってきたりして喜んでいた
- ・ダンボールの太鼓を「どーんどん！」と言いながら叩いて楽しんでいた

保育者の振り返りと気づき

- ・子どもの気づきを逃さずに保育者が一緒に確認することで、嬉しさや楽しさに共感できた
- ・子どもの興味を太鼓遊びに発展させ、楽しめる活動につながれたところが良かった

事例② 園内の音探し(4歳児8月)

活動のねらい

- ・ 保育園の中を歩いて回り、どこでどんな音がするのかを探したり考えたりすることを楽しむ

用意した環境設定

- ・ できるだけ他クラスの活動と重ならないような時間に行うようにした

活動内容

- ・ 経験や体験から自分なりに考え、園内の各場所でどんな音がするのかを予想する
- ・ 音探しをして、実際に聞こえた音や気づいたことを保育者や友達と伝え合う

子どもたちの様子

- ・ 予想した音が聞こえるのかを確かめていた
- ・ 予想と異なった場合、保育者の問いかけでどんな音なのかをさらに予想していた



保育者の振り返りと気づき

- ・ 予想をしたことで、答え合わせをする楽しさを味わったり、新たな発見につなげたりすることができた
- ・ 予想が外れ、さらに想像したり話し合ったりする姿が4歳児の発達に合っていて、面白い活動につなげることができた

事例③音楽隊がやってきた！（5歳児10月）

活動のねらい

- プロの生演奏を聞いて楽しむ
- 楽器に触れて音を出して遊ぶことを楽しむ

用意した環境設定

- CD・デッキ
- 楽器（鈴、タンバリン、トライアングル、カスタネット、木琴、鉄琴、ピアノ）

活動内容

- 来園した外部団体の音楽会に参加する
- 保育室で様々な楽器に触れて音を出してみる

子どもたちの様子

- 音楽会の曲目を見て知っている曲があると友達同士で伝え合っていた
- 楽器の演奏に興味深く観察していた
- 知っている曲は一緒に歌っていた
- 音楽会后に、保育室で鳴らしたい楽器を自由に変えながら色々な楽器に触れて音を出して楽しんだ



保育者の振り返りと気づき

- 見たことがない楽器にも興味をもっていた
- 音楽会の楽しさをそのまま活動につなげることができた
- 楽器遊びは、あまり声をかけず、自由に楽しめるようにしたことで、子どもが工夫して音を鳴らす姿が見られた

事例④ 音楽に合わせて動くと楽しいね（1～5歳児12月）

活動のねらい

- ・音を感じながら、体を動かすことを楽しむ

用意した環境設定

- ・体を動かして遊べる広いスペース（ホール）
- ・アンプ・マイク

活動内容

- ・来園した外部の講師と一緒に、音を感じながら体を動かして遊ぶ

子どもたちの様子

- ・音に合わせてジャンプをしたりかがんだりしながら、全身を使って遊んだ。終わる頃には「楽しかった」「もう一回やりたい」と言う姿があった
- ・音を聞く場面では静かにしたり、足音を出す場面では大きく鳴らしたりして、音の違いに気付いていた



保育者の振り返りと気づき

- ・体を動かしたり音を聞いたりして楽しみ、思ったことを言葉にする姿もあり主体的に参加していたと感じる
- ・1歳児も他クラスの友達とにぎやかな雰囲気を楽しみ、良い経験になったと思う。引き続き「音」を身近に感じて面白さを味わえるような働きかけや活動をしていく